事	業》	舌動温暖	:化対策計画	iの実施状況	2に関する事項				令和	4 年度
住所(法人にあっては、 主たる事務所の所在地)					熊本県阿蘇市跡ヶ瀬177番地					
氏名(法人にあっては、 名称及び代表者の氏名)					阿蘇広域行政事務組合 管理者 佐藤義興					
事業概要					公務					
該当する事業者要件					□ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該 □ 当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)					
					□ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該 □ 当特定事業者(自動車運送事業者)					
					□特定事業者以外の事業者					
計画期間					令和4 年度 ~ 令和6 年度					
事業活動温暖化対策計画書 に定めた措置の実施状況					当組合全体での事務所内の消灯管理及び空調設備の適正温度管理を徹底する。 大阿蘇環境センター未来館において、照明器具の一部をLED照明へ更新し、機器 設備の更新に際しては高効率モーターへ交換、また、施設内空調設備の更新を実 施する。					
		年度区分	基準年度	前年度		計	画期	間	· \	目標年度
		①排出量	(令和2)年度	(令和3)年度		()年度	()年度	()年度	()年度	(令和6)年度
温		t-CO2	5,457	5,060	4,824					5,402
	温	増減率 (基準 年度比)			△ 11.6 %	%	%	%	%	△ 1.0 %
	温室効果ガ!	補完的 手段 による 削減量	森林の整備及び 保全(t-CO2)							
	マ		再生可能エネ 利用した電力 熱の供給(t-(<ルギーを 又は CO2)						
圣効果	芝排.		グリーン電力証書又はグリ ーン熱証書の購入(t-CO2)							
温室効果ガスの排出の状況等	温 等	別似里	その他知事が 認めるもの(t-CO2)							
		②合計(t-CO2)								
		① - ② 差引後排出量(t-CO2)			4,824					/
		差引後增			\triangle 11.6 %	%	%	%	%	
	原	排出量 t-CO2								
	単	増減率(麦	室(基準年度比)		%	%	%	%	%	%
	算品	差引後排出量(t-CO2)								
	位算定排出量等	差引後増減率(基準年度比)			%	%	%	%	%	
	等	原単位の考え方								
計画の進捗又は達成の状況等				:況等	当組合のエネルギー使用量の約3分の2を占める大阿蘇環境センター未来館において、令和4年度までの機器設備更新(高効率モーターへの更新など)によって、より効率的なごみ処理が可能となってきており、今後も省エネへの効果が期待できる。					
特	記	事項								

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
 - 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
 - 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
 - 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。